第64回春季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第8日目 5月30日(火)

第3位決定戦 石巻市民球場 1時間 39分

古川工業	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0	【古】	29 9 0 0 0 3 8 5 1 0
仙台育英	0 1 0	0 0 0	0 2 x		3	【仙】	29 9 3 1 4 1 1 7 0 3

(球) 大槻 (一) 鴫田 (二) 高橋正 (三) 安部
 【古】 相澤・小松 ー 三浦
 【仙】 佐川・長谷川 ー 渡部
 ▽暴投 なし ▽捕逸 なし
 ▽本塁打 なし
 ▽三塁打 なし
 ▽二塁打 三浦 (古) 山田2, 渡部 (仙)

【評】

東北大会出場最後の一戦をかけた一戦は、古川工相澤、仙台育英佐川の両先発で幕を開けた。古川工は佐川の立ち上がりを攻め、初回二死満塁の好機を作るが、後続が凡退。続く2回、育英は前田の適時打で1点を先制する。その後0-1の投手戦が続くが、育英は8回に3本の長短打で2点を追加した。7回から継投した育英主戦長谷川は、3回を危なげなく抑え、完封リレーで試合を締めた。古川工は再三の好機も3併殺と、育英の堅守に阻まれた。この勝利で育英は9年連続32回目、地元開催の東北大会への切符を手にした。

決勝戦 石巻市民球場 2時間 20分

東陵	0 0 0	0 1 0	0 0 0	0 0 0	1	【陵】	34 10 1 0 2 2 7 10 0 0
東北	0 0 3	0 1 0	4 1 x		9	【北】	31 10 9 0 2 4 2 4 2 2

(球) 小松 (一) 金 (二) 雁部 (三) 加藤正
 【陵】 熱海・加藤 ー 三谷
 【北】 葛岡・古川原 ー 布施
 ▽暴投 葛岡1(北) ▽捕逸 なし
 ▽本塁打 杉澤(北)
 ▽三塁打 布施(北)
 ▽二塁打 三谷 (陵) 庄司, 佐藤2, 杉澤 (北)

【東陵】				打	安	点	【東北】				打	安	点
(二)	佐藤	(賢)	5	3	0	(一)	庄	司	4	1	1		
(遊)	佐藤	(瑞)	4	0	0	(遊)	三	澤	4	3	5		
(右)	阿部	(壮)	4	1	0	(三)	植	木	3	1	0		
(一)	小	野	3	1	1	(遊)	野	田	-	-	-		
(左)	角	田	4	1	0	(捕)	布	施	4	1	2		
(三)	小	松	4	1	0	(中)	伊	藤	2	0	0		
(中)	佐々木	(頼)	2	0	0	(投)	古	川	1	0	0		
(投)	熱	海	3	1	0	(投)	中	原	3	0	0		
(打)	加	藤	-	-	-	(打)	葛	岡	1	0	0		
(打)	目	黒	1	0	0	(打)	野	野	-	-	-		
(捕)	三	谷	3	1	0	(右)	加	近	3	1	0		
(打)	佐々木	(拓)	1	1	0	(左)	中	村	1	0	0		
(走)	鈴	木	-	-	-	(左)	松	本	1	1	0		
						(二)	佐	藤	4	2	1		
計				34	10	1	計				31	10	9

投手名	回数	打数	安打	三振	四死球	自責点	投手名	回数	打数	安打	三振	四死球	自責点
熱海	6回2/3	26	8	1	2	7	葛岡	6回	23	8	5	2	1
加藤	1回1/3	5	2	1	2	2	古川原	3回	11	2	2	0	0

【評】

8年ぶり24回目の優勝を目指す東北と、2年連続優勝を狙う東陵の一戦。東北は3回、2番杉澤の右越二点本塁打などで三点を先制する。7回には8番松本が左前安打で出塁し、死球で好機を広げ、2番杉澤がこの試合5打点目となる右翼線二塁打を放ち、2点を追加した。さらに4番布施の右翼線2点三塁打で、この回一挙4点の猛攻で試合を決めた。東陵は5回9番三谷の左越二塁打、1番佐藤賢の投手強襲安打で好機をつくると、一死一二塁で4番小野が左前適時打で1点を返した。再三好機をつくった東陵だが、東北の葛岡。古川原の両左腕からあと一本が出なかった。